麻生学園小学校

長室だより NO 3 発行:校長 R7. 4/21(月)

学習参観・懇談・総会へのご参加、ありがとうございました

19日(土)には、ご多用の中、学習参観・懇談会、そして保護者総会へのご参加、誠にあり がとうございました

・進級した新しい学年での学習の様子を観ていただいた投業参観。

・新学年にあたっての学習や学校生活に等に関する情報を説明させていただいた懇談会。

・今年度の学校の教育方針等をお聞きいただいた**保護者総会**。 それぞれへのご参加、心より感謝申し上げます。今後もお子様の成長のために保護者の皆様と連携を図ることができればと思っております。何卒よろしくお願いいたします。

お知 廿

〇服装や持ち物等について(保護者総会で確認させていただいた内容)

最近、子ども達の制服の着用に関して、統一性が 欠けてきているように感じます。**帽子を被っていな** かったり、ネクタイやリボンの着用が乱れていたり、 学校指定以外のバックをもってきていたり・・・。制服 は、学校への帰属意識や仲間意識を高めるものでも あります。その制服の着用が乱れてしまうという、 とは、学校の一体感を損なってしまうことにもな あります。 ことにもなり かねません。また、制服の着用が不十分な登下校中





の姿は、学校の乱れを示すものにもなりかねません。 そこで、以下に示すことをもとに、整った制服の着用やランドセル・バック等の活用をお願

上記の写真を制服の基本(パンフレットに記載)とします。

長ズボンに関しては、男女に問わず、着用が可能です。

- そスパンに関しては、男女に向わず、省用が可能です。
 その他、写真とは別の組合せで着用したい場合は、担任の先生に許可をもらって着用してください。

 (例:長ズボンをはいた女子がリボンではなく、ネクタイを着けたい)。

 スパッツやタイツに関しても同様で、足元が寒いようでしたら、長ズボンを着用することを基本とします。しかし、様々な理由で長ズボンをはけない(はきたくない)場合は、担任の許可をもらって着用させてください。
- ランドセルやバッグは本校規定のものを使用します。塾のテキスト等で、たくさん の荷物で多くなる場合でも精選して使用するようにします。

※お子様をご自宅から送り出す際に、ご確認をよろしくお願いいたします。

感じたことから

○「未来は現在と同じ材料でできている」

子どもの頃、剣道をしていました。練習はきつくて嫌だったけれど、試合には勝ちたいなぁ、と思っていました。頭の中では、練習の日はすっ飛ばして、大会で勝ち上がっている姿のイメージばかりが膨らんでいたように思います。しかし、現実は、甘くなく、嫌々練習したり、さばったりしていると、結果は無残なものでした。反対に、ちょっとやる気を出して、朝、自主的に表情的なしたり、満世に見く行ってしたかりが出ればれましたりという。 的に素振りをしたり、道場に早く行ってしっかり雑巾がけをしたりしていると、ちゃんと結果 は伴っていたのです。

「未来は、現在と同じ材料でできている」という言葉を耳にしました。この言葉は、フラン スの女性哲学者シモーヌ・ヴェイユさんの言葉だそうです。 その意味は、**「今ないものが、突然ポンと未来として現れたりはしません。今やっている**ご

とが、そのまま未来につながるのです。未来を思い描くならば、それほど『今』が大切なので **すよ。」**ということなのだと思います。

先週、6年生は「第1回目の実力テスト」「全国学力学習状 況調査」といった日頃の学びを確かめるテストが立て続けに ありました。みんなよく頑張っていてえらいなぁ、と思って

テストの様子を見ていました。 ただ、そのテストには、それこそ、日頃の学びが反映されることでしょう。これから、6年生は中学校入試に向けて、毎日の積み上げが一段と大切になってきます。頭の中では、 既に受験が終わって志望校に合格しているイメージが膨らんでいるかもしれません。

-足飛びに合格が待っているわけではありません。志望校への合格(未来)は、目の前の学び (今) の積み重ねが直結している

ものに違いありません。

6年生をはじめ、全校のみんなには、**未来を創るための「今」を大切**に、これからの1年の その時その時を一生懸命に過ごしていってほしいと思います。